

貸借対照表

平成30年 3月31日

学校法人 小池学園
(単位 円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	(2,102,252,692)	(2,079,105,117)	(23,147,575)
有形固定資産	(2,017,662,636)	(1,995,324,841)	(22,337,795)
土地	935,724,884	935,724,884	0
建物	842,620,798	896,682,425	△ 54,061,627
構築物	31,181,931	34,674,925	△ 3,492,994
教育研究用機器備品	53,714,164	64,797,633	△ 11,083,469
管理用機器備品	7,383,104	8,278,246	△ 895,142
図書	54,733,753	51,404,726	3,329,027
車輛	2	2	0
建設仮勘定	92,304,000	3,762,000	88,542,000
特定資産	(41,779,913)	(39,563,648)	(2,216,265)
退職給与引当特定預金(資産)	41,779,913	39,563,648	2,216,265
その他の固定資産	(42,810,143)	(44,216,628)	(△ 1,406,485)
電話加入権	588,224	588,224	0
施設利用権	3,710,232	4,115,142	△ 404,910
ソフトウェア	1,517,264	3,042,924	△ 1,525,660
保証金	1,800,000	1,800,000	0
保険積立金	35,175,043	34,476,505	698,538
長期前払火災保険料	0	174,453	△ 174,453
その他固定資産	19,380	19,380	0
流動資産	(383,498,528)	(483,942,706)	(△ 100,444,178)
現金預金	355,647,305	349,780,643	5,866,662
未収入金	25,707,417	130,834,180	△ 105,126,763
販売用品	70,261	213,840	△ 143,579
前払金	2,073,545	3,114,043	△ 1,040,498
資産の部合計	(2,485,751,220)	(2,563,047,823)	(△ 77,296,603)

(単位 円)

負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	(445,931,913)	(457,839,648)	(△ 11,907,735)
長期借入金	404,152,000	418,276,000	△ 14,124,000
退職給与引当金	41,779,913	39,563,648	2,216,265
流動負債	(255,116,413)	(300,151,630)	(△ 45,035,217)
短期借入金	14,124,000	14,124,000	0
未払金	33,678,599	55,765,687	△ 22,087,088
前受金	185,180,520	209,072,480	△ 23,891,960
預り金	22,133,294	21,189,463	943,831
負債の部合計	(701,048,326)	(757,991,278)	(△ 56,942,952)
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	(3,020,820,561)	(3,028,767,734)	(△ 7,947,173)
第1号基本金	2,974,820,561	2,990,767,734	△ 15,947,173
第4号基本金	46,000,000	38,000,000	8,000,000
繰越収支差額	(△ 1,236,117,667)	(△ 1,223,711,189)	(△ 12,406,478)
翌年度繰越収支差額	△ 1,236,117,667	△ 1,223,711,189	△ 12,406,478
純資産の部合計	(1,784,702,894)	(1,805,056,545)	(△ 20,353,651)
負債及び純資産の部合計	(2,485,751,220)	(2,563,047,823)	(△ 77,296,603)

注 記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

徴収不能引当金

・・・未収入金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

退職給与引当金

・・・退職金の支給に備えるため、次のように退職給与引当金を計上している。

- ① 私立大学退職金財団加入者は、期末要支給額38,245,530円の100%を基にして、同財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入調整額を加減した金額を計上している。
- ② 埼玉県専修学校各種学校協会加入者は、期末要支給額14,689,875円が同協会からの交付金額と同額であるため、退職給与引当金は計上していない。
- ③ 埼玉県私学振興財団加入者は、埼玉県専修学校各種学校協会から同財団に移行した者がいるため、期末要支給額61,590,851円から同財団からの交付金額を控除した額の100%を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

棚卸資産の評価基準及び評価方法

・・・移動平均法に基づく原価法である。

2. 重要な会計方針の変更等

該当なし

3. 減価償却額の累計額の合計額 1,338,443,005 円

4. 徴収不能引当金の合計額 2,649,000 円

5. 担保に供されている資産の種類及び額

担保に供されている資産の種類及び額は次のとおりである。

土 地	391,163,806 円
建 物	434,461,948 円

6. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 387,100,800 円

7. 当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策

第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない。

8. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

(1) 関連当事者との取引

関連当事者との取引内容は次のとおりである。

属性	役員・法人等の名称	住所	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権の所有	関係内容		取引の内容	取引金額	勘定科目	期末残高
						役員の兼任等	事業上の関係				
理事長	小池千代子	-	-	-	-	-	-	埼玉りそな銀行からの借入に対する被保証(注1)	(注1)	-	-
理事長	小池千代子	-	-	-	-	-	-	日本私立学校振興・共済事業団からの借入に対する被保証(注2)	(注2)	-	-

取引条件および取引条件の決定方針等

(注1) 自転車駐車場用地購入に係る埼玉りそな銀行と当法人との金銭消費貸借契約において、当法人と連帯して債務を負っている。連帯保証を受けている借入金残高は17,280,000円である。

(注2) 校舎建設に係る日本私立学校振興・共済事業団と当法人との金銭消費貸借契約において、当法人と連帯して債務を負っている。連帯保証を受けている借入金残高は306,000,000円である。